



2023~2024

Sunny Side Letter

Council No. 4



Vol.36

No.2

ITC-J 宣誓

我々、インタラクティブ トレーニング イン コミュニケーション ジャパンの
メンバーは、世界中の相互理解促進のために、 コミュニケーション技術と
指導力の向上に努めることをここに誓います。

We, as members of Interactive Training in Communication-Japan,
hereby pledge to improve our communication and leadership skills,
in order to achieve greater understanding throughout the world.



目 次

会長メッセージ	1
第一回会合報告	2
第二回会合報告	3
クラブ代表スピーカー	4
クラブ代表スピーカー	5
いち押しプログラム (ひろしま・福山・岡山)	6
いち押しプログラム (安芸・岡山あくら・ひがし広島)	7
いち押しプログラム (バイリンガル西条) 次期役員	8
新入会員紹介	9
笑顔のひろば	10
笑顔のひろば	11
40年・30年・20年継続会員 編集後記	12



カウンスルNo. 4
第 36 期会長 小倉千真理

ITC-J 第 42 期テーマ 「守る 変える そして進歩」

カウンスルNo. 4 第 36 期テーマ 「我逢人 がほうじん」

目標： 1. つながろう
2. 楽しもう

第一回会合、第二回会合も無事終わりました。会長に就任した際は、初めは不安でしたが役員の仕事ワークの素晴らしさにより不安が安心に変わりました。

また、第一回会合は原順子コーディネーター、第二回会合は藤岡敬子コーディネーターのリーダーシップのもと準備委員会が立ち上がりました。それぞれの委員会は委員長の指導のもとに完璧に準備を進めてくださいました。おかげで完成度の高い素晴らしい会合が実現できたと思っています。

今期の会長テーマは「我逢人 (がほうじん)」です。会長として多くのクラブにお邪魔し多くの方とお話する機会を得ました。会員の皆様はコミュニケーションの勉強をされているため、役員がクラブに訪問するとホスピタリティに満ちたおもてなしをして頂きとても心地よく過ごすことができました。

クラブ訪問をして改めて感じたことは、皆様が本当に ITC-J を好きであり会員一人一人のレベルが高いという事です。クラブの例会で「ビジネス」と「プログラム」に参加することで、知らない間にコミュニケーション技術を習得し事務能力も身につきます。

私も ITC-J に入っていないと PC を使うことも ZOOM での会議に参加することもなかったと思います。世の中の動きにアップデートできる素晴らしい ITC-J のことをご存じない皆さまにぜひお仲間になっていただきたいですね。会員が増えれば今 ITC-J が抱えている問題は解決できます。これからもお一人お一人のお声がけをよろしく願いいたします。

第 36 期第一回会合 会合テーマ「届け元気」

2023 年 11 月 13 日(月)ホテルグランヴィア岡山



プログラム:講演

【ゼロからの俳句】

講師:蜂谷一人様

第一副会長 島村 忍(岡山クラブ)

第一回会合は 2023 年 11 月 13 日(月)ホテルグランヴィア岡山で出席者 114 名(会員 67 名、講師他 2 名、ゲスト 36 名、他カウンズル 8 名)が集いました。プログラムは「ゼロからの俳句」と「Jazz 演奏」でした。「俳句は自転車のようなもの。初めはちょっと怖いかもしれませんが補助輪をつければ大抵の人が乗れるようになります。」と蜂谷一人講師の分かりやすい説明で俳句への第一歩へ導いていただき、全員が俳句を詠みました。各テーブル代表の詠んだ俳句の講評もいただいた後、Jazz を聴き心豊かで充実した会合になりました。



♪ JAZZ で楽しいひと時を ♪

Guitar:荒木博司 Bass:中村尚美



第一会会合コーディネーター 原 順子(岡山あくクラブ)



会合テーマ「ゼロからの俳句」に沿って、俳句に興味のあるお客様へのお声掛けに力を入れましたが、残念ながら入会へとはつながりませんでした。私たち一人一人の言葉やイメージや姿勢がまだまだ会員増加へと繋がらなかったのではと反省いたしました。

会場委員会へは丁寧なおもてなしでお客様をお迎えするようコーディネーターの希望を伝えました。委員の方々の努力で納得のいく結果に繋がったと思います。先の読める経験豊富なベテランの方々が各委員長を引き受けてくださったので安心して進行できました。予想していなかった延長動議が必要となったのでその始末にあたふたとしたことは大反省でした。

第36期第二回会合 会合テーマ「つなげ元気」

2024年4月22日(月)広島グランドインテリジェントホテル



スピーチコンテスト



第36期スピーチコンテスト委員長 青木和恵(安芸)



第二回会合に於いて実施されましたスピーチコンテストでは、全クラブ7人の日本語のコンテスト、1クラブ英語のデモンストレーションが行われました。スピーカーの皆さまには少しでもリラックスしてスピーチができるよう、委員会では心配りをして準備を進めてまいりました。

審査員の方々やお役を務めてくださいました会員の皆さま、温かい応援をしてくださいました聴衆の皆さま、ありがとうございました。

ITC-J 年次大会でのお二人のご活躍を祈っております。皆さんで応援致しましょう。

退任式

ギャベル引継ぎ

就任式



第二回会合コーディネーター 藤岡敬子(ひろしま)

コーディネーターとして、情報の共有と連携コミュニケーションを大切に活動しました。第1回の委員会を開催する為の事前準備に注力したことで、委員会が充実し活動方針が定まった事がその後の活動にとっても効果的でした。他クラブとの混合メンバーで活動する機会はめったになく有意義なことだと思いつつ同時に、クラブとは違う雰囲気や発見もあり面白いと感じました。

カウンスル会合もクラブ例会も同じように、委員会のメンバーの熱意と力量と個性の集まりで支えられ、出来上がっていくものだと思います。



スピーチコンテスト クラブ代表者の一言

英語の部

バイリンガル西条クラブ 論題 friendship 題目 Michiko



三浦雅美

どんな事をスピーチで話そうかと考えた時、迷わず頭に浮かんだのが日系アメリカ人 2 世の「みちこさん」との友情についてでした。現在 100 歳の「みちこさん」といつ、どこで、どのようにして出会ったのか。そして今どんな交流をしているのか。第二次世界大戦中のご苦労をものともせず、今なお前を向き、胸を張って堂々と生きている姿、そんな素晴らしい大先輩の生きざまを皆様にお伝えしたいと思い「みちこさん」の事をスピーチの題材に選びました。お手本にしたい方なのです。

日本語の部

ひろしまクラブ 論題 共感 題目 「タイパ」を忘れてみませんか



鈴木美智江

この度は、大きな舞台で自分の考えを述べる機会を与えていただき心より感謝申し上げます。日頃から感じている「タイパ」の感覚に違和感を覚えたことから、最近自身で実践している「静まること」の大切さについてお話ししました。緊張しましたがこの経験を良いものと感じております。何よりも嬉しかったのは、ひろしまクラブの皆さんからの励ましや慰め、そして ITC-J の素晴らしさを感じられたことです。入会して 3 年目を迎えますが、これからもっと広い意味で学べることもあるだろうという期待感が高まっています。

福山クラブ 論題 夢 題目 オレンジの羽根



金谷千景

ITC-J 福山クラブに入会し 5 年目となり、初めてスピーチコンテストに出場することとなりました。さらに生まれて初めてのスピーチなので何をテーマにしたらいいのかとも迷いました。

私は母となってから、子供に関する悲しいニュースにとっても敏感になりました。我が子は当然ですが、我が子以外の子にも当たり前の安全と幸せを手に入れてほしいと思うようになり、何かできることはないか考えていました。夫が「その熱い思いをスピーチにすればいいよ」と勧めてくれましたので気持ちをこめてスピーチをしました。

岡山クラブ 論題 今 題目 母と同年



熊代百合子

私は歳を重ねて昨年丁度母が亡くなった年齢と同じになり、夫から何かお母さんの思い出を書いておいたらと勧められていました。

今回のスピーチは「今」という論題を与えられたので原稿を準備し母への感謝をこめ今の自分を報告したつもりです。

図らずもカウンスル会合でスピーチさせていただき、私の良い記念になりました。

安芸クラブクラブ 論題 学ぶ 題目 守破離、学ぶことが楽しくなる魔法の言葉



加藤みずき

私は『学ぶ』という論題で『守破離、学ぶことが楽しくなる魔法の言葉』という題目のスピーチをさせていただきました。

概要は、昔から勉強嫌いだった私が経営者になり、宅建士の資格勉強をきっかけに猛勉強を始め、初めは辛いばかりの勉強が『守破離』という言葉と出会ったことで楽しく目標に向かって最後までやり抜くことができた経験をお話いたしました。

この経験や『守破離』という言葉と出会ったことで、益々意欲的に新しいことにチャレンジするようになっており、昔の自分では考えられないくらい大きな変化だったのでこのスピーチを考えました。

岡山あくらクラブ 論題 未来 題目 次世代に平和な世界の訪れを願って



福井佳子

人前でのスピーチコンテストの体験は、中々ハードルの高い経験となりました。

スピーチを考えた動機は、今この時代にまだ戦争があることに大変驚いています。

日本は戦争で、大きな経験があります。私の仕事上の体験と、亡き両親の敗戦後の命がけで、夫を出産し、日本に帰国したことの話からお伝えして、ITC-Jでコミュニケーションの大切さを学んでいる中、世界中の相互理解が進み、1日も早く、武器を捨て対話による平和な世界が訪れる日を願う気持ちからのスピーチとなりました。

ひがし広島クラブ 論題 しあわせ 題目 小さな食卓



平重 映子

何時そのお役に当たっても慣れる事のないスピーカーに今期は当たりました。何をスピーチしようかと周りを見渡しても年々感動が少なくなっている自分に寂しさを感じながら限界まで頑張った看病の中で1番大切と思った料理を作る喜び食べる事の大切さを、さりげない言葉で表現したいと思いました。

年1回のスピーチコンテストは苦手な事ではあるけれど、原稿に向かうそのプロセス、終えた後の安堵感、仲間のスピーチを聴き感じるその人の温かさ！その1つ1つが自分にとって必要な学びと感謝しています、1回でもいいから達成感のあるスピーチができたらいいなと思います。

バイリンガル西条クラブ 論題 心 題目 きづき



高橋 葵

去年病気を患い、当たり前の日常の大切さや有り難みをひしひしと感じています。そして、以前にも増して人の優しさや温かさが、心に沁みるようになりました。今回のスピーチでは、老人ホームでの仕事を通して仕事をできる喜びや人の気持ちの有り難みを感じた事を皆様にお伝えしたいと思いました。

この仕事は慣れるまでに時間がかかった分、やり甲斐を感じています。今の自分の気持ちを忘れず、周りの人に感謝しながら日々穏やかに過ごしていきたいと思っています。

**ひろしまクラブ 4月例会 4月12日(金) 会長 米門公子**

4月例会は安芸クラブさんと合同で開催しました。

例会場が同じということもありお互いにゲスト訪問はやっておりますが合同で例会を作り上げていく作業がとても新鮮でした。ITC-Jの理念の下で活動しても時間配分、担当者の割り振り方など、微妙に異なる部分もあって「そうか、そういうやり方もあるんだ」と「目からウロコ」のこともありました。

プログラムには、元NHKアナウンサーで現在は広島市の家族伝承者として「ヒロシマの心」を伝える活動をしておられる杉浦圭子氏をお招きしました。同じ広島にすむ両クラブの会員が平和への思いを共有でき充実した例会になりました。

**福山クラブ 4月例会 4月19日(金) 第一副会長 梅谷 由香里**

我が福山クラブの今期“いち押しプログラム”は会員全員による『私の推し』です。1回の例会で2人ずつ、例会ごとに順番に話をして貰っています。持ち時間は1人5分程度。話す内容は、趣味・仕事・習い事・今ハマっている事など何でもOK。

1年を通して全員が担当するプログラムです。この『私の推し』を話す事でスピーチの練習に繋がります。また、話を聞く事でその方の人となりがよくわかります。

今まで知らなかった事、気が付かなかった事、意外な一面を知る事が出来ます。コミュニケーションを深める為に相手を知る事はとても重要で、大変役に立つプログラムとなっています。

**岡山クラブ 4月野外例会 4月11日(木) 会長 佐能恵美子**

なんと言っても4月に行われた野外活動です。お天気に恵まれ桜の花が満開の中、バスで井原市立田中博物館に行ってきました。

近代彫刻の最高峰平櫛田中の「鏡獅子」が20年ぶりにお里帰りしていました。2メートルの彩色が施された木彫りの像は、息を呑むような圧倒的な存在感でした。

また107歳の天寿を全うするまで制作を続けた田中の生き方に「60、70は鼻たれ小僧、男盛りはこれからこれから。」

わしもこれからこれから。」と私達も肩を押されました。お昼は「都のあけぼ」の美味しいお弁当をいただきお腹も気持ちも大満足でした。





安芸クラブ 3月例会 3月8日(金) 会長 萱島頼子

例年、期の始めに提出するワークプランに複数の方が「評価の力」をつけたいと書いています。

評価は ITC-J のトレーニングの基本とされていますが、苦手意識が強く、今期は評価力をつけようと11月に「評価の評価」のプログラムを行いました。内容は、スピーカーがスピーチし、3名の評価者が評価しその評価を別の3名が評価するといったものです。

3月にも、さらに評価力を極めようと再び「評価の評価」のプログラムを実施しました。

2回のプログラムで苦手意識は少し軽減できたかと感じます。評価は受ける人にとって有益なものか力づけるものかなど、相手を思いやる意識が肝心であることを学びました。



岡山あくらクラブ 3月例会 3月13日(水) 会長 馬田乙世

岡山あくらクラブでは数年前から年に一度、谷博子先生（富士学院講師）による「源氏物語」の講演というプログラムがあります。その時の社会情勢に合わせた内容を物語の中から紐解き解説していただきます。

今年は「源氏物語にみる 紫式部の教育論～大河ドラマ考察～」という内容でした。遠い時代の難しい古典の世界が身近なものに感じられます。

「紫式部の教育論・道長の教育論・光源氏の教育論」という観点からのお話は紫式部・源氏物語についての新しい側面を教えてください興味深いものでした。

また、～古民家カフェ和の暮らし～の畳の部屋でのお話は、いつも以上に和気あいあいと楽しいお勉強になりました。



「東広島市内小・中学生スピーチコンテスト」 ひがし広島クラブ会長 坂本公子

尾道クラブ主催の小・中学生スピーチコンテストを見て私達も「いつかやりたい」「社会貢献がしたい」思いからのスタートです。

2011年に実行委員会を立ち上げ、早いもので2012年2月25日に第1回を開催し、今年2月4日に第12回目を開催。少人数クラブでは教育委員会、各学校長との交流等（学校訪問）と1年かけての活動です。

しかし、回を重ねるごとに評価も変わり今では教育委員会、校長先生からも良い評価を頂いております。又私達も立派な社会貢献していると自負しています。

今まで開催出来たのも ITC-J、カウンスル、各クラブから沢山の応援を頂いたお陰と感謝しております。





バイリンガル西条クラブ 1月例会 1月14日(日) 吉長あけみ

1月例会に行った「国際交流」です。
 シリア出身で広島大学の先端理工学を専攻しているムハンマドさんをお迎えし、シリアの歴史や文化についての話を聞きました。
 シリアの写真を使いながら歴史的な建造物や現在の建物や伝統的な工芸の話をして下さり、また伝統的な歌をギターを弾いて歌っていただきました。
 会員の大田さんが関心をもたれている「ダマスク織」について質問されたり、シリアを訪れたことのある会員の乙野さんと話が盛り上がりました。
 素晴らしい国際交流になりました。



カウンスルNo.4 第37期役員



- | | |
|-------|---------------------|
| 会 長 | 田島 久子 (安芸クラブ) |
| 第一副会長 | 米門 公子 (ひろしまクラブ) |
| 第二副会長 | 大田 紀子 (バイリンガル西条クラブ) |
| 書 記 | 早間 文子 (福山クラブ) |
| 会 計 | 青木 和恵 (安芸クラブ) |

第37期に向けて 次期会長 田島久子

第37期会長を仰せつかりました田島でございます。
 役員一同、協力し責任を持って運営に携わっていきたくて思っております。

会長テーマを「原点回帰」といたしました。原点は創設者アーネスティン・ホワイト女史の理念です。指導者を他に求めるばかりではなく、自己実現のためにプログラムの中で試行錯誤の中から体験して学ぶシステムを活かして価値を再認識し、個人の成長のみならずこの組織の更なる発展を目指したいと思っております。

これからもご支援を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。



ようこそ！！ 新入会員さん

2024年5月1日入会



岡山クラブ 洲崎悦子 さん

この度、岡山クラブに入会させて頂くことになりました
洲崎悦子と申します。これまでは就実大学薬学部の教員と
して人体の構造と機能に関する講義を担当してきました。

退職を機に、新たなチャレンジとしてクラブに参加させ
て頂き、皆様のエネルギーに触れたいと思っておりますの
でどうぞよろしくお願い申し上げます。

安芸クラブ 松本久美 さん

昨年南郷みどりさんを、別のセミナーで会い、明るく話
される姿を見て好感をもちました！

安芸クラブの事を聞き、何事も経験をと入会する事にし
ました！毎月一度の会ですが、皆様のお話を聞いて少し
ずつ経験を積んでいこうと思います！
どうぞ宜しくお願い致します！

2023年11月1日入会



安芸クラブ 竹原華子 さん

仕事と子育てに忙しくしているうちに50歳となり自分
だけの時間を持ちたいな、と思い始めていた時にお誘い
いただきました。

皆様の素敵な笑顔や、学ぶ気持ちを持ち続ける姿勢にい
つもエネルギーをいただいております。新しい出会いに感
謝し、皆さまと共に良い時間を過ごしていきたいです。

2024年2月20日入会



安芸クラブ 岡信ゆかり さん

これまで人前で発言するような機会はありませんでした
ので、自分の考えをまとめて発信できるようになればい
いなと思っています。

絵を描いたり本を読んだりインドア派の私ですがよろし
くお願いいたします。

2024年3月11日入会



笑顔のひろば



カウンスルNo.4会員委員長 松川美由紀(岡山あくら)

会員の入会とクラブの継続を考えた時、家庭の事情や健康が第一なのですが、次にクラブに参加することが楽しいということが大切だと思いました。

そこで今期は“笑顔のひろば”と冠し各クラブの会員の皆様の笑顔を各クラブ第二副会長に送って頂き、月毎にまとめてWebに掲載させていただきました。カウンスルNo.4のHPを見た皆様が「ITC-Jは楽しそうね」と思っただけであれば幸いです。

グループLINEを利用することで会員委員もコミュニケーションが取れ、他のクラブがどんな活動をしているかを毎月知ることが出来ました。

私も皆様の笑顔に元気を頂きました。

9月



10月



11月はカウンスル会合へカを合わせて頑張りました



11月

12月



カウンスルNo.4会員委員 大田紀子(バイリンガル西条)

松川美由紀会員委員長のもと、7つのクラブの会員委員より毎月楽しい笑顔の写真が集まりました。各クラブの趣向を凝らした笑顔の写真からは、生き生きと楽しみながら交流と知識を深める会員の皆さんの様子が伝わって参ります。また添えて下さるコメントからも、意義深く、にぎやかで温かなクラブの空気が手に取るようにわかりました。各クラブの皆さんの笑顔は ITC-J の楽しさを伝え、会員増強のための最強のツールであると確信しております。



1月



2月



3月



4月



**おめでとう！！
ITC-J 第 42 期 継続会員 表彰者**

<p style="text-align: center;">40 年継続会員</p> <p>藤田 令子 石崎 慶子 皆川 迪子 沖田 道子 高木 彬子 坪島 奈美江</p> <p style="text-align: center;">*ひろしまクラブ 6 名</p>	<p style="text-align: center;">30 年継続会員</p> <p>吉田 瑠美子 *ひろしまクラブ 熊代 百合子 時光 育子 *岡山クラブ 2 名</p> <p style="text-align: center;">20 年継続会員</p> <p>島村 忍 *岡山クラブ</p>
--	---

ひろしまクラブ 40 年継続会員表彰に寄せて ひろしまクラブ 石崎慶子

1983 年 9 月にスタートしたひろしまクラブ。初代桑原会長の「継続は力なり」のテーマで例会に挑み、気が付けば人生の半分を会員と共に歩んで参りました。しかも、ひろしまクラブに 6 名の 40 年継続会員が今も在籍し頑張っていることに驚きと感動を覚えます。



阪神クラブの先輩方に増設していただき、今改めて感謝の気持ちでいっぱいです。また長い年月には沢山の出会いがあり、別れもありました。ひろしまクラブの会員は素敵な個性あふれるメンバーです。まさに「個の輝き」。私達はメンバーに励まされ、切磋琢磨し学んで参りました。

ITC-J は他に類を見ない教育機関です。これからも ITC-J に感謝し、また恩返ししながら「継続は力なり」で頑張りたいと願っています。

編集後記

第 36 期 Sunny Side Letter 第 2 号をお届けします。今期 2 回開かれた会合の様子も掲載しています。毎月の各クラブ例会を通してのコミュニケーションは“笑顔のひろば”で紙面を華やかに飾ることが出来ました。“人と会って良いコミュニケーションを取りましょう”という会長テーマ「我逢人」どおり対面での第一回会合、第二回会合では、他クラブの会員同士で良いコミュニケーションがとれたことは意義のあることでした。この紙面から読み取っていただけましたら幸いです。

編集者：五十嵐 起久代 編集スタッフ：黒住裕子 永瀬ひろ子



カウンスルNo.4 第 36 期 第二回会合プログラム

ITC-J 宣誓

我々、インタラクティブ トレーニング イン コミュニケーション ジャパン のメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

We, as members of Interactive Training in Communication-Japan, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.

会長テーマ 「我逢人」
会合テーマ 「つなげ元気」

日時:2024 年 4 月 22 日(月) 場所:広島グランドインテリジェントホテル「芙蓉の間」

インスピレーション

“Coming together is a beginning. Keeping together is progress. Working together is success.”
「共に集まることが始まりであり、共に過ごすことが進歩であり、共に働くことが成功である。」
ヘンリー・フォード

開 会			11:00
開会宣言	会長	小倉千真理(岡山)	
ITC-J 宣誓		高橋 葵 (バイリンガル西条)	
インスピレーション		和田晴子 (岡山)	
会長挨拶 来賓・ゲスト紹介	会長	小倉千真理	
一般ゲスト紹介	第二副会長	松川美由紀(岡山あくら)	
ビジネス			11:05
審議	議長	小倉千真理	
次期役員選挙			
プログラム			12:35
プログラムリーダー		鈴木房子(安芸)	
スピーチコンテスト	プログラムリーダー	五十嵐起久代(岡山)	
<第一部>	英語デモンストレーション		
<第二部>	日本語スピーチコンテスト		
第 37 期役員就任式	インストラリングオフィサー	豊田麗子(福山)	
計時係紹介	タイマー	河辺佑子・淵上由賀(安芸)	15:20
出席者数報告	登録委員長	成成正子(ひろしま)	
次回会合案内	第 37 期 第一副会長	米門公子(ひろしま)	
クロージングソート		馬田乙世(岡山あくら)	
閉 会			
閉会挨拶	会長	小倉千真理	

【会合出席者数】

ク ラ ブ	ひろしま	福 山	岡 山	安 芸	岡 山 あ くら	ひ が し 島 広	バイリンガル 西 条	合 計
会 員 数	24	16	19	29(重 4)	13	6	8(重 2)	115(重 6)
出 席 者 数	18	11	10	16	7	4	4	70
来賓・その他ゲスト	来賓 4	その他ゲスト 2						6
総合計								76



COUNCIL No.4



INTERACTIVE TRAINING
IN COMMUNICATION-JAPAN